

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21世紀金融行動原則）

持続可能な地域支援WG・保険業務WG合同開催シンポジウム

～認知症など高齢社会問題が深刻化する中で持続可能な地域作りに金融機関はどう対応していくのか～

日時：2017年9月7日（木） 13:00-16:30

場所：日比谷図書文化館 B1F 日比谷コンベンションホール（大ホール）

主催：21世紀金融行動原則 持続可能な地域支援ワーキンググループ・保険業務ワーキンググループ

協力：COLTEM（高齢者の地域生活を健康時から認知症に至るまで途切れなくサポートする法学、工学、医学を統合した社会技術開発拠点）金融サテライト

<プログラム>（敬称略）

司会：加藤 佑佳 京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学 助教

13:00 シンポジウム趣旨説明

金井 司 三井住友信託銀行（株）経営企画部 理事・CSR担当部長／21世紀金融行動原則 持続可能な地域支援ワーキンググループ座長

13:05 ご挨拶 環境省 大臣官房 環境経済課

13:10 ご挨拶 厚生労働省 老健局 認知症施策推進室

13:15 基調講演 高瀬 義昌 たかせクリニック 理事長

13:45 パネルディスカッション その1（*はモデレーター）

「金融機関は認知症顧客とどのように関わっていくのか」

金井 司* 三井住友信託銀行（株） 経営企画部 理事・CSR担当部長

成本 迅 京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学 教授

椎名 基晴 弁護士（椎名法律事務所）

上林 里佳 社会福祉士（（一社）京都社会福祉士会）

田口 さつき （株）農林中金総合研究所 基礎研究部 主任研究員

休憩（15:00～15:10）

15:10 パネルディスカッション その2（*はモデレーター）

「認知症700万人時代の地域における金融機関の役割」

小松 紗代子* みずほ情報総研（株） 社会政策コンサルティング部 コンサルタント

高瀬 義昌 たかせクリニック 理事長

名倉 勇一郎 司法書士・行政書士（名倉勇一郎事務所）

藤本 恭成 （株）京都銀行 お客様サービス室 次長

八谷 博喜 三井住友信託銀行（株）プライベートバンク部成年後見・民事信託分野専門部長

16:25 ご挨拶 奥村 太作 COLTEM プロジェクトリーダー（（株）ベネッセスタイルケア執行役員）